

2022年度（2022年1月1日～12月31日）に係る報告

1.1 2022年度に係る事業報告および計算書類

<事業報告>

1. 総括

色材協会創立95周年記念会議(The 95th JSCM anniversary conference)は、2022年10月25日(火)、26日(水)の2日間にわたり、東京・市ヶ谷の私学会館（アルカディア市ヶ谷）にて、開催されました。今回の国際会議は、コロナウィルスの流行状況が予断を許さない中で開催となり、対面・オンラインどちらの方法で開催するかの議論が実行委員会を中心に重ねられましたが、結果的に、原則的に対面開催とし、来日が難しい海外の講演者、当日体調を崩された方のみオンライン発表を受け付ける形で実施させていただきました。

実行委員および座長による審査の結果、CSI Medallion 1件（英語講演）、JSCM 会長賞 2件（英語 1件、日本語 1件）、JSCM Sustainability 賞 2件（英語 1件、日本語 1件） Best Presentation Award（英語 4件）、優秀口頭講演賞（日本語 5件）、ポスター賞（英語語 6件、日本語 4件）が選出されました。177名（正会員：78名、学生会員：69名、非会員 9名、招待 21名）となり、多くの方の参加をいただきました。また、45社という多くの法人会員からの協賛をいただきました。懇親会は、昨年を引き続き、コロナ禍で中止とした。

特別賞、優秀講演賞、優秀ポスター賞は、後日選考して各受賞者に贈呈、協会誌1月の色材サロンに掲載した。

機関誌である色材協会誌を年12回定期刊行した。紙面をコート紙にしてより魅力ある機関紙とした。年間の総ページは398ページ、うち研究論文6件、技術論文3件、資料2件、解説13件、総説13件、講座20件、サロン1件、部会・研究会活動報告2件。毎号1,400部を印刷して全会員に配布し、また交流団体機関に寄贈した。またアクセス数をもとに2021 Most Accessed Paper/Review Awardの表彰を2022年度通常総会で行った。

色材協会の進歩発展に対し、顕著な貢献があったと認められた者に授与する「色材協会功績賞」の表彰式を2022年通常総会で実施した。

2. 会員の構成

2022年度の年度初めと年度末との会員数は次のとおりである。

	2022年1月1日	2022年12月31日
維持会員	146 社	147 社
正会員	675 名	697 名
学生会員	37 名	93 名
公共会員	11 名	11 名
合計	879 件	948 件

3. 組織・機構・会議

3.1 役員および名誉会員（2021年12月31日現在）

	計	関東	関西	中部	
理事	43	26	12	5	会長 八木 繁幸 副会長 酒井 秀樹（本部担当） 副会長 浅田 匡彦（関東支部） 副会長 浅倉 秀一（中部支部） 副会長 岩崎 光伸（関西支部）
監事	3	2	1	0	村田耕一郎、保坂洋、小林敏勝
名誉会員	31	16	9	7	中岡俊雄、熊野勇夫、小島正文、土井幸夫、篠原稔雄、村田耕一郎、関根功、伊藤征司郎、筒井晃一、畑 宏則、保坂 洋、中澄博行、桑野浩一、藤谷俊英、松田充弘、阿部正彦、坪田 実、福田博行、服部俊雄、長沼 桂、川島徳道、森 史郎、松居正樹、田口義高、小林敏勝、山辺秀敏、橋本和明、村松利光、高橋鉦次、岡崎栄一、中井昇

3.2 本部・支部および事務局（2022年12月31日現在）

本部	会長 八木繁幸 副会長 酒井秀樹 事務局 原 剛 生沼映子 小田愛子	東京都渋谷区恵比寿三丁目12番8号 東京塗料会館201号室 〒150-0013 電話 03-3443-2811
関東支部	支部長（副会長）浅田匡彦	同上
関西支部	支部長（副会長）岩崎光伸 事務局 久保信明	大阪市北区東天満一丁目9番10号 大阪塗料ビル2階 〒530-0044 電話 06-6356-0700
中部支部	支部長（副会長）浅倉秀一 事務局 中部科学技術センター内 学協会合同事務局 宮島和恵、（犬飼としみ）	名古屋市中区大須一丁目35番18号 一光大須ビル7階 〒460-0011 電話 052-231-3070

3.3 会議

3.3.1 2022年度通常総会（3/1）

通常総会は、1号議案：2021年度に係る報告（事業報告・決算報告・監査報告）および2号議案：役員任期満了による新役員選任（理事33名）の件を承認した。

また2022年度事業計画および同収支予算が報告された。

総会後の特別講演および懇親会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。

3.3.2 理事会（3/1, 7/1, 11/14, 2023. 2/3 オンライン開催） 4回

3.3.3 企画運営委員会（3/25, 5/13, 9/13, 12/16 オンライン開催） 4回

3.3.4 編集委員会（毎月） 12回

3.3.5 経理委員会（5/13） 1回

- 3.3.6 支部運営委員会 関西4回、中部3回
- 3.3.7 関東支部部会長・研究会長会議(6/22、1/11 オンライン)2回
- 3.3.8 色材協会賞選考委員会(6/29) 1回
- 3.3.9 監査委員会(2/1) 1回
- 3.3.10 予算委員会(11/14) 1回

3.4 委員会・部会・研究会

- 3.4.1 編集委員会 委員長：柴田裕史、副委員長：依田恵子、愛澤秀信
- 3.4.2 企画運営委員会 委員長：八木繁幸
- 3.4.3 色材協会賞選考委員会 委員長：井村芳郎（論文賞）、浅田匡彦（技術賞）
- 3.4.4 広報委員会 委員長：小川修
- 3.4.5 顔料部会 部会長：吉岡浩正（関東支部）、中尾貴之（関西支部）
- 3.4.6 塗料部会 部会長：辻田隆広（関東支部）、濱中政爾（関西支部）
- 3.4.7 印刷インキ部会 部会長：藪野通夫（関東支部）、中田篤志（関西支部）
- 3.4.8 インクジェット部会 部会長：奥田貞直
- 3.4.9 顔料物性研究会 会長：木村秀一
- 3.4.10 木材塗装研究会 会長：鈴木雅洋
- 3.4.11 測色研究会 主査：武井昇、大住雅之
- 3.4.12 印刷インキ技術研究会 会長：藪野通夫
- 3.4.13 ホームページ委員会 委員長：須原常夫
- 3.4.14 2022 色材協会創立 95 周年記念会議実行委員会 実行委員長：酒井秀樹（本部）
- 3.4.15 2023 色材協会研究発表会実行委員会 実行委員長：今中信人（関西支部）

4. 委員会活動の概要

4.1 2022 年 色材協会創立 95 周年記念会議実行委員会

2022 年度は以下の委員により準備、実行、まとめを行った。
 実行委員長 酒井秀樹（本部担当、東京理科大学）
 実行委員会 50 名（4 回開催）

4.2 2023 年度色材協会研究発表会実行委員会

実行委員長 今中信人（関西支部担当、大阪大学）

5. 行事および事業の概要

5.1 本部

5.1.1 編集事業

機関誌である色材協会誌を年 12 回定期刊行した。紙面をコート紙にしてより魅力ある機関誌とした。年間の総ページは 398 ページ、うち研究論文 6 件、技術論文 3 件、資料 2 件、解説 13 件、総説 13 件、講座 20 件、サロン 1 件、部会・研究会活動報告 2 件。毎号 1,400 部を印刷して全会員に配布し、また交流団体機関に寄贈した。またアクセス数をもとに 2021 Most Accessed Paper/Review Award の表彰を 2022 年度通常総会で行った。

○2021 JSCM Most Accessed Paper Award

「5-アミノ-2-(2-ヒドロキシフェニル)-2H-ベンゾトリアゾール誘導体の合成と蛍光特性」

上坂敏之*・八木繁幸**・前田壮志**

*シプロ化成(株)

**大阪府立大学大学院工学研究科応用化学分野

研究論文 93 [6], 194-201 (2020)

アクセス件数 642 件

○2021 JSCM Most Accessed Review Award

「化粧品分野における界面活性剤の新展開」

山下裕司*

*千葉科学大学薬学部

93 [3], 84-90 (2020)

アクセス件数 1093 件

5.1.2 色材協会賞の表彰 (10/26 色材協会創立 95 周年記念会議にて実施)

(論文賞) 1 件

名称: エラストマー固定チューナブルコロイドフォトリック結晶フィルムによる
ひずみの可視化

色材協会誌 vol.94 no.9, p.252-255 (2021)

筆者: 天野愛海、田島寛之、笠井尚哉、金井俊光 (横浜国立大学大学院理工学府)

(技術賞) 2 件

受賞 1: 名称: ナノ銀粒子を用いた新鏡面意匠発現技術

研究・開発者: 大江 舞、新谷精豊、大山潤哉、有元宏之、北 崇 (株式会社フェクト)

受賞 2: 名称: 希土類モリブデン酸複合酸化物を用いた新規抗ウイルス材料の開発

研究・開発者: 中島 章、砂田香矢乃、石黒 斉、永井 武、磯部敏宏 (東京工業大学)

5.1.3 色材協会「功績賞」の表彰 (2022/3/1 2022 年通常総会にて実施)

○小川 博巳氏

アトムクス株式会社

○滝澤 吉久氏

キャノン株式会社

5.1.4 2022 色材協会創立 95 周年記念会議 (10/25-26、アルカディア市ヶ谷開催)

Plenary Lecture 2 件

・「Active Approach Forward for Comfortable World」

東京理科大学名誉教授の藤嶋昭先生

・「Organic Dye Derived Functional Materials」

(Council of Scientific & Industrial Research) Ayyappanpillai Ajayaghosh

Keynote Lecture 3 件

Invited Lecture 9 件

一般講演 英語 11 件、日本語: 33 件

ポスター発表 英語 22 件、日本語: 19 件

色材協会賞 (論文賞) 1 件

(技術賞) 2 件

参加者 (有料) 177 名

CSI Medallion 1 件 (英語講演)、JSCM 会長賞 2 件 (英語 1 件、日本語 1 件)、

JSCM Sustainability 賞 2 件 (英語 1 件、日本語 1 件) Best Presentation Award

(英語 4 件)、優秀口頭講演賞 (日本語 5 件)、ポスター賞 (英語語 6 件、日本語 4 件)

が選出されました。詳細は、協会誌 1 月号に掲載。

5.1.5 研究会活動

・顔料物性研究会 3/8 第 1 回研究会、総会 (Web 開催) 7/8 見学会 (Web 開催)

9/6 第 2 回研究会 (Web 開催)、11/18 第 46 回顔料物性講座 (Web 開催)

・木材塗装研究会 運営委員会: 1/27、5/12、9/8、12/8 (Web 開催)

委員研修会: 1/27、5/12、9/8、12/8 (Web 開催)

- ・測色研究会 3/10 研究発表会 Webex ミーティングで実施
3/18 馬場先生追悼講演会 (Web) 参加者 84 名
- ・印刷インキ技術研究会 今期はインキ部会の講座を受講。「印刷インキ入門講座」
(10 名参加)及び「印刷インキアドバンス講座」(8 名参加)

5.2 本部・関東支部

講座名	開催日	参加者(有料)
2022 年 色材協会創立 95 周年記念会議 (国際会議)	10/25-26	177 名
第 31 回顔料分散講座 6 講 (オンライン開催)	2/4	77 名
第 1 回インクジェット技術研究会 (オンライン開催)	5/19	19 名
塗料講演会 5 講 (ハイブリッド開催)	5/20	27 名
印刷インキ入門講座 6 講 (ハイブリッド開催)	5/27	53 名
第 62 回塗料入門講座 20 講 (ハイブリッド開催)	6/16、17、7/14、15	63 名
第 1 回色材インクジェット部会 (オンライン開催)	7/27	88 名
印刷インキアドバンス講座 3 講 (ハイブリッド開催)	10/14PM	17 名
第 2 回色材インクジェット部会 (オンライン)	11/8	65 名
第 46 回顔料物性講座 4 講 (オンライン開催)	11/18	22 名
第 4 回欠陥対策講座 6 講	11/11	15 名
第 18 回色材 I T (インクジェットテクノロジー) 講座 12 講 (ハイブリッド)	12/20-21	52 名

5.3 関西支部

講座名	開催日	参加者
色材産業紹介セミナー4 講 (オンライン開催)	2/2	37 名
色材マテリアル講座 5 講	2/16	中止
色材セミナー 5 講 (オンライン開催)	6/8	27 名
色材分散講座 5 講 (オンライン開催)	7/6	28 名
第 54 回塗料基礎講座 11 講 (オンライン開催)	8/17-18	18 名
色材講演会 4 講	11/30	中止

5.4 中部支部

講座名	開催日	参加者
色材セミナー 4 講	3/23 午後	36 名
色材オブザベーション (東亜合成名古屋工場予定)	延期	未実施
色材分析講座 5 講	9/30	17 名
中部化学関係学協会支部連合協議会秋季大会(岐阜大学)	11/5	13 名
色材アドバンスセミナー2022 3 講	12/6	中止

5.5 関連学会・協会との共催・協賛による事業 (30 件)

行事名	主催	開催日
第 4 回マイクロプラスチック シンポジウム(オンライン)	マテリアルライフ学会	1/11
第 26 回省エネルギーセミナー	紙パルプ技術協会	2/9~10
2021 年度第 3 回講演会	日本塗装技術協会	2/18
第 37 回塗料・塗装研究会	日本塗装技術協会	3/4
21-1 高分子と水・分離に関する研究	高分子学会	3/4
第 54 回感性研究フォーラム講演会	繊維学会	3/5

第 36 回エレクトロニクス実装学会	エレクトロニクス実装学会	3/23～25
第 26 回製紙技術セミナー	紙パルプ技術協会	6/2～3
界面コロイドラーニング	日本化学会	6/2～3
レオロジー講座	日本レオロジー学会	6/6
第 87 回技術セミナー	腐食防食学会	6/10
2022 年第 1 回講演会	日本塗装技術協会	6/17
キャタリシススクール	触媒学会	7/12～15
第 4 回プロフェッショナルセミナー	日本塗装技術協会	8/5
電気化学セミナーB	電気化学会	8/31～ 9/1
第 73 回コロイド及び界面化学討論会	日本化学会	9/20～22
第 65 回 2022 年紙パルプ技術協会年次大会	紙パルプ技術協会	10/5～7
第 41 回農薬製剤・施用法シンポジウム	日本農薬学会	10/14
第 71 回ネットワークポリマー講演討論会	合成樹脂工業協会	10/19～ 21
第 7 回接着適用技術者養成講座	日本接着学会	11/1～2
第 21 回食品レオロジー講習会	日本レオロジー学会	11/10～ 11
国際粉体工業展東京 2022	日本粉体工業技術協会	11/21～ 1/27
第 42 回レオロジー講座	日本レオロジー学会	12/5～6
第 5 回プロフェッショナルセミナー	日本塗装技術協会	12/2
日本金属学会オンライン教育講座	日本金属学会	12/5
BYK 添加剤オンラインセミナー	ビッケミージャパン	12/7
第 18 回日本写真学会光機能性材料セミナー	日本写真学会	12/8
第 3 回 WEB セミナー	材料技術研究協会	12/16
日本金属学会オンライン教育講座	日本金属学会	12/12

6. 外部機関との交流

6.1 国内機関

6.1.1 共同事業

5.5 で記したように、国内の各学協会などと共催・協賛で事業を行った。

6.1.2 交流

国内の 49 団体などと交流し刊行物の寄贈交換を行った。

6.2 海外機関

国名	機関名
アメリカ合衆国 (4)	1. A Division of the American Chemical Society Library 2. The Library of Congress 3. The Center for Research Libraries 4. Chemical Abstracts Service
ドイツ (3)	1. Forschungsinstitut für Pigmente und Lacke 2. Universitäts Bibliothek Hannover und Technische Informationsbibliothek 3. Vincentz Network GmbH & Co.KG
イギリス (2)	1. Information Center PIRA International

	2. The British Library
ロシア (2)	1. Academy of Science of the Russian Library 2. All-Russian Institute of Scientific and Technical Information
中華人民共和国 (7)	1. THE International Exchange Section of the National Library of Peking 2. The Institute of Scientific Information, Academia China 3. Library, Exchange Section, Research Institute Of Chemical Processing and Utilization of Forest Products, Chinese Academy of Forestry 4. China National Chemical Information Center 5. China National Coatings Industrial Association 6. Changzhou Paint & Coatings Industry Research Institute Society of Coatings & Finishing of Ciesc 7. National Paint & Coatings Industry Information Center 7. The Editorial Office of Paint and Coatings Industry
イタリア (1)	Instituto di Chimica Industriale del Politedenico
オランダ (1)	TNO Industrie
シンガポール (1)	Chemical Technology Center, Technology Development Division, Singapore Productivity and Standards Board

6.3 関連機関

C S I	Coatings Societies International
F A T I P E C	Fédération d'Associations de Techniciens des Industries Des Peintures, Vernis, Émaux, et Encre d'Imprimerie De l'Europe Continentale. (Federation of Associations of Technicians for Industry of Paints in European Countries)
S C A A	Surface Coatings Association Australia
S C A N Z	Surface Coatings Association New Zealand
S L F (F S P V T)	Skandinaviska Lackteknikers Forbund (Federation of Scandinavian Paint and Varnish Technologists)
O C C A	Oil & Colour Chemists' Association

7. 公益法人制度改革関連事項

昨年度の総会で報告した通り、平成24年12月31日に公益目的支出計画の実施完了の確認書を内閣府より受理しており、2022年度事業報告書には記載事項はない。

8. 付属明細書

2022年度事業報告書には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する付属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。